

地域のレジリエンスを高める環境科学

受講者募集

受講申込締切
9月30日(土)

これまで地球環境に負荷をかけ続けた結果生じた環境問題と、その変動がもたらす課題を受け止め、「逆境に強くある」社会をつくるために必要な資質として、「レジリエンス」が注目されています。本プログラムでは、地域社会とその環境を、たくましく、しなやかにするレジリエンスの観点から、逆境に強くある社会のあり方について理解を深めます。



テキスト・目次

- 第1章 環境と環境問題のとらえ方
- 第2章 気候変動のメカニズムと対策
- 第3章 大気汚染のメカニズムと対策
- 第4章 地下水汚染対策とその回復の特徴
- 第5章 雲仙火山との共生を考える
- 第6章 循環型社会の構築に貢献するリサイクル
バイオ技術
- 第7章 都市と緑地のこれまでとこれから
- 第8章 豪雨や台風による災害リスクと避難行動
- 第9章 地方公共団体に期待される役割
- 第10章 災害に向き合う社会環境とは
- 第11章 レジリエントな地域社会の構築に向けて

受講対象者：長崎県の地域環境（大気・地下水・地熱と社会など）に関心のある社会人の方

履修期間：10月～12月（講義1日と野外実習1日の計2日間）

※講義日は受講者と相談の上決定します。

募集人数：5～10名

受講料：3000円（テキスト代込）※他に実習費用（実費）が必要になる場合があります（2000円程度以内）。

雲仙・仁田峠

【受講申込方法】

長崎大学環境科学部ホームページ

<https://www.env.nagasaki-u.ac.jp/>

新着情報の中に、申込方法を掲載していますのでご覧ください。

または、右記までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】

〒852-8521 長崎市文教町1-14

長崎大学総合生産科学域事務部総務課（担当：小川）

メール：sgkensoumu@ml.nagasaki-u.ac.jp

電話：095-819-2791